

3. 自由回答

質問：東京ボランティア・市民活動センターへの要望や期待等（抜粋、問30・記述回答）

| ■情報・情報共有 |
|---|
| • 引き続き情報共有等ができるとうれしいです。 |
| • いろいろな補助金等の資料がほしいと思います。 |
| • いつも様々な視点からご指導いただいたり相談にもものっていただいています。認定法人についてもっと詳しく教えて下さい。 |
| • 助成事業等の情報を多く提供してほしい。 |
| • ボランティア、他団体の活動についてなど、多くの情報を教えてほしいです。また活動について相談、協力が必要な場合は、よろしくお願いします。 |
| • 講座の情報を送ってほしい。 |
| • 活動につながる情報が頂きたいと思います。 |
| ■広報・PR 関係 |
| • 当法人の活動を紹介していただくこともあるようで、大変有り難く思っています。 |
| • 情報のネットワーク、リンクがきちんとできればよい。国や地方自治体と連携して助成金や寄付を多くできるように。新聞やマスメディアを通じた紹介事業。 |
| • 受講者募集のリーフレットなどを区施設などに置きたいが、なかなか置いてもらえない。貴施設の一隅にでも同封リーフレットを置いていただきたく。 |
| • 活動を出来るだけ広く広報したいので、ホームページ等の媒体に情報掲載をお願いしたい。 |
| • 従業員の心の健康管理で困っている企業・団体(特に中小企業)がとて多いのですが、行政の理解が不足し適切なアドバイスができていません。このような調査を通して、貴センターから我々の活動を行政に広くPRして下さると助かります。 |
| • 年6回コミュニケーションゲーム講演会を実施しています。毎年貴センターには行事開催記事の掲載をしていただき感謝します。今後ともご支援よろしくお願いいたします。 |
| • 各に活動内容の発表の場を提供してほしい(活動内容報告会)。 |
| • 市民社会やボランティアが私たちを支えてくれているという実感がわくようなPRや広報や連携がとれる体制を設けてほしい。今は社会から孤独化している感が強い。 |
| • 行政との協働をめざしているが、行政に当法人を認識してもらうため具体的なアピールの方法を教えてください。 |

- ネットワーク(情報誌)に団体紹介をしてほしい。月1回の情報誌、年間1200円程度のものを会員制で作ってほしい。

■ボラ・市民WEB(ホームページ)への希望

- 団体の各種行事の日程、開催場所、内容等を紹介するものがホームページの中にあってもよいのではないか。
- 「とうきょうひと・まち・つなぎあい」を利用させていただいています。アルバイト募集で見た人が送信フォームから問い合わせできるようにしていただけると嬉しいです。忙しい時に電話がかかってくるのは困ります。アドレスを直接載せると迷惑メールがたくさん届きます。ぜひぜひやってください！
- 市民ボラウェブのボランティア市民活動デイリー情報はとても見やすくいいです。ボランティア・市民活動情報投稿フォームで団体等を毎回記入しなければならないのは面倒です。団体番号かなにか記入すればすむようにできたらいいと思います。
- 法人が寄付を募る際に成功するノウハウをHP上で伝授していただけると助かる。

■相談・団体支援全般

- 食事サービス草の根活動として23年まだまだ事務的な部分で足腰が弱く指導と管理をしてくださる人材を希望しています。活動が継続していくためにも、今後の検討課題よろしくご指導の程。
- 貴センターと協働で、の助成金活用のコツや組織基盤強化をテーマにしたセミナーやワークショップを開催し、NGOの助成金依存体質からの脱却、持続可能な組織運営の確立を目指したい。環境問題の解決を目的に活動している団体以外の団体も対象に。
- 新しい事業を起こす時や建物の修理等に寄付や助成の制度をアドバイスしてほしい。
- 職員や利用者(事業の対象者)の情報がほしい。
- 助成金申請書そのものの書き方、指導(取れる方法の指導)。「楽しく皆でテーマを設定して申請書を書いてみよう」といった講座は本気で助成金を取りたくてとれない団体には苦痛でしかない。コンサルレベルの相談窓口がほしい。
- 必ず集計結果をご送付ください。概要でなく報告書を。調査しっぱなしで、FBがないアンケートが多すぎます。
- 認定取得のアドバイス、指導をいただきたい
- 運営から活動まで細かなご指導がありとても相談しやすいです。これからも部門ごとに詳しい職員をつくりご指導いただければ幸いです。
- ・市民活動団体が持続的に成長するためには・市民活動団体の「課題・悩み」を真剣にとらえ、解決へのヒントを与えてくれるように「課題解決組織」が必須と思います。コンサル業務、課題業務にノウハウのある企業OBはあまたいます。私が現役引退前後なら喜んで参加したいと思います。今でもやりたいくらいです。一方前述の課題は、結局誰にもぶつけられず、日々ももんもんとしているだけです。協議会の課題解決能力は低いと思います。
- 形式にとらわれない自由な制度と支援に期待します。支援機関が規制機関になるようなことはさけてほしい。

- 継続的にボランティア活動が運営できる道を知りたい。行政と対立したくないが、なぜ行政自身が対立方法に進行するのが理解できない。
- 活動をしていくには、運営資金が不可欠です。法人設立間もないことありますが、今はまず助成金等収入面の確保を必要としております。情報提供やアドバイス等がほしいと思っております。また、それに関する活動場の紹介を望んでおります。
- 会計処理、提出書類の作成、定款の変更等、届出が大変難しく、やってくれる業者もあるらしいが金がかかり、すべて自前でやっており、無料で相談に乗ってくれるところがあればと思う。
- どうしたら、ボランティア活動を発展させることができるか、相談の場を年2回位設けてほしい。
- 会員を増やしたい、認定への行動、寄付団体の探索等について、無償でご相談できるなら訪問したい。

■人材紹介・コーディネート

- スタッフ人材が不足した場合、ハローワークでは「NPOで働くこと」への理解が十分でなかったり、思うような人材が見つからないことが多いです。貴センターに、人材紹介、コーディネートの窓口があればとても助かると思いますが、これは難しいでしょうね。(事務局長経験者、経理、税務、ITスキルの高いかた、デザイン、広報等)
- 理事が高齢化し世代交代を考えねばならない時期にきているが志を同じくする方で、ボランティアで役員に関わっていただける方を紹介していただけるとありがたいと思う。
- 必要なときに必要なスキルをもったボランティアを紹介してほしい。「スキルボランティアコーディネーター」の役割をもってくださいとありがたい。
- HP作成更新、データベースソフト、編集ソフトが使える方。
- 活動をより発展させていくため、ホームページを立ち上げたが、よりよいHPとするため、HPの作成について勉強したい。安価で教えてもらえる法人などを紹介してほしい。
- 優秀なボランティアを探したいときに告知先としてよろしく願います。

■ネットワークづくり

- 地域との連携について:区VCにもよく話すが、複数団体関係者との定期的な座談会の場をTVACでもってほしい。音頭もTVACで。
- ご苦勞様です。もう少し各が部門別に集まる機会を作成してください。各部門別の活動状況等を知りたい。意見交換を行える日をネット上で公開してほしい。
- ボランティア活動をすすめるに際し民間会社の協力を得たい。
- 日常活動の場として貴センターを利用したい。
- 以前企業との面談の場(寄付など)に参加したことがあるが、そのような機会は社会貢献に前向きな企業との接点になり有益と思います。
- 同種、目的を同じくする、他団体との情報交換がスムーズにできる環境を整えたい。
- 他団体や市民と交流できる祭のようなイベントを企画して下さい。既に行っている場合はお知らせ下さい。

- アジア圏特にインドネシアとの国際交流を密にしたい。それには人的交流を推進するため他の団体とも協力したい。

■ 中間支援

- これまでは東京に1つでもよかったと思うが、これからは各区市に1つ中間支援組織が必要であり、その育成に力をいれるべきで、東ボラの機能役割はそちらに分散させるべきだと思う。各区市の中間支援ができないことをやるべきである。企業との連携のプラットフォームづくり、全都的なネットワークづくりなど。
- 各自治体に集えるボランティアセンターを設置してほしい。活動の拠点としての場、事務局が欲しい。現在は担当しているスタッフの家を事務局としているが。
- 行政と団体の話し合いを深め、より緊密な体制から生み出される地域活動が行うことが本来の協働と考えますので。そうした機会を持ちたいと考えます。
- 各省庁を含めた行政との意見交換の場を設けて頂ければと思います。

■ 研修・講座

- 法人の会計を知っている方が八丈島にはなく困っております。本年10月16日当センターのご配慮で会計士さんに相談させていただくことになり大変感謝しております。
- 数年前、当センターで会計、財務の研修会が行われ、当会からも参加させていただきましたが、できれば1年に一度位このような研修会を開催していただけたらと思います。
- 寄付や補助金の集め方、情報や効果的な広報の仕方のセミナーなど
- 会計についての情報、講習会等を無料、もしくは低額で実施して下さい。
- 団体(組織としての運営 ー経理、労務管理、税務、各種法律関係ー に関する)維持のための研修。
- 市民活動支援(市民活動の定義)の研修
- 新規のための運営や経営についての勉強会を無料で行ってほしい。
- 会計基準が決まったのでこれに関する説明会があれば出席したい。
- ファンドレージングやマーケティング、組織構築などの勉強会があればうれしい。

■ 活動先の紹介

- サービス介助士、という資格を持っている人が全国で7万人います。おもてなしの心と介護技術を持っている方々なのでボランティア活動に対する意欲があります。よって、その方がたの活動場所を提供頂けると幸いです。
- また、車いすの操作方法などの研修も可能な範囲で受けることができます。無料でもかまいません。一度ご相談の機会を頂けると幸いです。

■ 助成・財源

- PRの活動に対し助成をいただければ大変ありがたい。

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 道交法のしばりにより思うような料金設定ができないため、人件費、設備費、ガソリン代を考えると常に赤字であるが、利用者の要望が多いためやめることができない。今後も続けて行きたいと思っているが福祉車両の老朽化、維持費のコストを考えるとせめて車両の無償貸与を考えてくれると助かる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 運営費が不足がちな形態であるので、助成金等が取得できるなら利用したいが各種の申請にハードルが高くなかなかクリアすることが困難である。そのため役員等からの借入れが相当額になってしまい、その処理に頭を痛めている。企業などのサポーターがほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 補助金制度の充実。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 貴センターウェブサイトの助成金情報は参考にさせていただいております。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 運営費におわれている。資金面での強化がなければ法人としての強化も図ることができない。各種助成、補助金制度の充実を望む。市民活動センターだけでなく、一法人も支えてもらいたい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 貸付資金の貸付 |
| <ul style="list-style-type: none"> 活動に制約をつけない活動を行う資金を付与することを考えてほしい。事務所や会議所の提供を区が行ってほしい。事務所は 10 坪程度、会議所は最大 30 名程度、必要に応じて申込み制で可また土日も使用できること。 |
| <ul style="list-style-type: none"> スタッフや活動部会メンバーの高齢化に伴う参加率の減少、企業リタイア後の謝礼のアップにより事業活動経費・人件費が増大傾向にあり財務上苦しい。 |
| <p>■ゆめ応援ファンド</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ゆめ応援ファンドの拡充を希望します。 |
| <p>■ボランティア保険</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 私たちの活動はすべてがボランティアである。「学報」の印刷費、郵送費、講義などの会場費、特別行事の謝礼などの実費を会費と寄付、一部の助成金でまかなっている。 貴センターにお願いしたいのは、ボランティアに携わる人々の万が一の場合の労災保険等を低額か無償で設定していただけるとありがたい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 行事保険を利用させていただいております。20 名以上対象となりありがたいです。金額が少ないのですが振込料金が負担です。近くのボラセンに直接支払う考えはありませんか。 夏休みに学童保育で中高生のボランティアを受け入れています。意識の高低があります。来た子にしつけが必要なときもありますが、小学生相手に遊んでくれて助かっています。 |
| <p>■活動場所や会議室</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室の数を増やし、もっと借りやすくしていただきたい。インターネットで空き状況など。 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 夜遅くまでスタッフの方々が仕事されていることに頭がさがります。会議室が予約が一杯でお借りできないことが悩みです。もう少し空きフロアなどを確保出来ないでしょうか。新宿区内の公共施設などは、その地域団体が継続して借りているため我々のような全国を対象にしているはほとんどお借りできません。そのために会場確保はそうとう苦労しています。 ABCの会議室間の防音が不十分でマイクなどを使うと他室に迷惑をかけてしまいます。なんとかなんとかありがたいです。プロジェクターはもう少し最新型が購入できないでしょうか。古いもので映像がよく映りませんでした。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 講師の研修会に貴センターの会議室を利用させて頂きたいのですが4か月前からなので開催日が決まった時点、1-1.5か月前は、既に予約で埋まっている状態で残念。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室の確保に苦労しています。できればパーティ・懇親会などの機能があるとよいのですが。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室の確保に苦労しているので、今後貴センターの会議室を使用したい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 活動準備等の事務作業に必要な事務所スペースの確保に常に悩んでいます。30平米程度の事務所をレベルで安く借りることができる物件紹介をTVACでサポートしていただければ大変すかかります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> この時勢、受ける電話の内容は多岐にわたり会員のスキルアップを重ねることが必要であるが、会員の負担、月平均3回以上の電話応需のための交通費、自弁当等を加えて経済的にも年間平均5万円の支出は限界のため研修会場確保だけでもボラセンを安定確保できることをお願いしたいのです。全員ボランティアで専任事務員はいません。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 今後、東ボラをもっと活用し広報や広い視野にたった活動を考えていきたい。会議室が無料と知ったので、使用したい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室はいつも一杯で使えません。無料にせず低額にしては数も増やしてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室の時間が5時で切れているが6時までの区切り、5時30分までとしてもらいたい。会議室の部屋数をもっと増やせないか、いつも満杯で申し込めない。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 活動場所の近くでフリースペースや印刷でお世話になっている。フリースペースが自由に使えてパソコンもコードが使えて便利。助成金情報やの新しい動きなどがわかるので用がなくても、張り紙、ポスターをみたり、伺っている。発行のネットワークは興味深いテーマが多い。会員、ボランティアにも回覧したいと思い今年から定期購読した。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 印刷については、用紙持ち込みだが、紙が購入できるか印刷代に含まれたらすごくたすかる。江東区ボランティアセンターは紙代含んで印刷費となっている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ときどき会議室をお借りしています。マイク、プロジェクターの老朽化や故障しているのが気になります。有料化してよいと思いますので、状態の悪いものは交換してほしいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 開催行事(当団体)があっても広報できるのは、HPでは会員さんの範囲にとどまります。市町村社協や近い活動分野にも関係者に発信して頂けると嬉しいです。センター内のチラシ置き場ではなく。 |

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 同様なセンターを多摩地区の交通の便のよいところによってほしい。低廉な使用料で定期的に借りられる大小の会議室があると良いと思う。週に何回かの研修や会議のため場所を確保するのが大変。スペースの設備がたりず、ボランティアの活動にも不便だが移転などには費用が足りない。一番の要望は出入りに危険のない交通便利な場所が安く借りられ、そこで年中無休の電話相談を続けられると思うので、それが可能になる方法を教えていただきたい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室を利用する団体が多いのは知っています。講演会等の日時がこちらの希望する日に利用できると良い。印刷代が高くなりました。安く利用できる場所を探していますが少し下げてくださいと助かります。 全体として無料で貸していただき、ロビーのテーブル等の利用できますので非常に助かっています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 多摩地域にも同様のセンターを作ってほしい。会議室や印刷機など利用したくても飯田橋では事実上不可能である。自治体ごとの市民活動支援センター等は「市民」というワクがあり、広域の団体は有料区の施設を利用する他ない。 例えば、立川市にあった都の関係施設、多摩会館はいまも空いたままになっているようだが、是非活用してほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会場の申込みはネットでもできるようにしてほしい。 ABの会議室よりも大きいものが欲しい。 会場の空き状況がネットでわかるようにしてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 民間企業、大学等と提携し、都内各地の企業、大学が持っている施設を提供していただきNGOが活動できる場(会議室、イベントスペース、合宿施設等)として活用したり、安価で印刷機やコピーをお借りすることができるとういと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 会議室の予約は午前、午後、夜となっているが、30分単位で借りられるようにしてほしい。 |
| <h2>■印刷機</h2> |
| <ul style="list-style-type: none"> 印刷機の値上げ幅が高すぎたのは何かの間違いではないかと、値上げ前に事前告知された、値上げ後の予定金額から感じていました。 印刷代が急に値上がったのには驚きました。あまり安くない気がします。部屋をかりたいがいつも一杯ですね。 |
| <h2>■各種の提案</h2> |
| <ul style="list-style-type: none"> 認定法人の基準を緩和するように各所に働きかけてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> センター中心になって支援諸団体・日本財団、宗教系団体等にNPOを支援する条件の緩和を呼びかけて頂きたい。 支援分野の中の教育は幅広いのもう少し分類し、国や地方公共団体が出来ない、しかし社会が必要としている事業への応援をもっと積極的にやっていただけるよう働きかけて下さい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 法人に対する補助金制度の確立および特典。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ボランティア＝実費も含めた無償、という誤解をなくしてほしい。ボランティアに参加してみたいという意識があっても「無償では無理(実費弁済もない)」というふうに固定化しているように思える。 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 調査結果の主な問題点、解決に役立つ情報提供を希望します。このようなアンケートが今年5か所からきています。内閣府などに一本化してほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ちらしが良くだぶって郵送されていることがあります。会報の関係でしょうか。郵送費がもったいないので、どうしたらよろしいでしょうか。 HPの掲載の時、どの部分がページのどこに反映されているのかがわかりにくくて困る時があります。 先日ボランティアフォーラムの話し合いに行きました。たくさんの人たちとの交流がとれてとてもよかったです。あのようなすばらしい場をもっと広げることができたらと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 助成金の申請でお世話になったことがありました。もっと活用させて頂きたいとパンフレットは持っています。今活動で不自由を感じているのは運営会議の会場と研究会等の楽器(ピアノ)が必要で、音を出しても良い会場です。 |
| <h2>■御礼・期待</h2> |
| <ul style="list-style-type: none"> お世話になっています。大変よい仕事をしていると考えています。もっと市民よりの活動を活発に。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 今後日本全体がNPO化する可能性が高い。その際に対してアドバイスを行う機関として貴センターの役割は増すことが考えられます。その意味で都の予算に頼ることなく自立して頑張ってください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 設立当時はお世話になりました。地理的に遠いのでなかなかセンターにいけない状況です。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 貴センターにはいろいろと情報提供は支援をいただき感謝しております。 |
| <ul style="list-style-type: none"> いつもお世話になっています。聴覚障害の世界・業界にいと、コミュニケーションの違い・手話からか、それ以外の分野の方達と関わる機会があまりありません。TVCAのセミナーや交流会に参加させていただき、全く違う分野、ボランティア、企業などの方と関わることができました。今後も積極的に参加させていただきたいと思います。新しい企画を楽しみにしております。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 法人化させるのに東京ボランティア・市民活動センターの支援を有り難く感じ現在があります。皆様大変親切な対応が今後も当団体のように活動を進めていく原動力になりますので、これからもご一同様のご活躍に期待します。ありがとうございます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 先日は「ボランタリーフォーラム」報告書送っていただきありがとうございました。興味深くよませていただいています。様々な思いをつなげて、実現していける世の中になると本当によいですね。そのために貴団体が活躍してくださることを期待しています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> これからも先駆的な活動をしている団体の情報など伝えて頂けるとうれしいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 貴センターの講座で勉強させて頂きまして法人が取得できました。今のところ大きな問題もなく運営しています。ありがとうございました。感謝しています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> パンフの設置にご協力を頂いています。今後ともよろしく願いいたします。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 米国の非営利メディアを視察してきました。日本とのあまりの格差にショックを受けています。米国、仏国、独、韓国など、市民が参加できるチャンネルがあり、常に情報を発信しています。日米ではよく寄付文化の違いが指摘されますが、活動が広がらない理由の1つにはメディアの違いがあると思います。 東ボラは日本の中心的な中間支援団体なので、ぜひこうした構造の問題に対するアドボカシーを進めてほしいです。 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • はじめて名前を聞きました。パンフレットみました。機会あれば一度いってみます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • パンフレットを拝見して初めての相談や会議室の貸し出しをしていることを知りました。必要なときに活用を検討したいと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 運営上の困りごとに相談にのって頂けると助かります。今まで存在を知りませんでした。 |
| <p>■行政への要望</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> • 事業資金確保のために寄付金を得やすくする意味で認定を受けたが、現行では所得控除なので効果が少ない。これを税額控除に引き上げて頂くと助かるのですが。現行の認定数からしてもわずかな額ではないかと思えます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 毎年の報告書など簡素化されるといい。 • 人的支援、紹介、経済的支援、家賃補助、受講料の補助(パソコン教室、講習、講師派遣)。 • 広報活動、区報紹介スペース、活動支援(高齢者送迎、駐停車の便宜等)。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 認定団体は多くある中で健全な法人とそうでない法人が存在し、悪貨が良貨を駆逐するような事態にならないよう行政指導されるよう働きかけをお願いしたい。 • 法人税制において事業内容に即して公益法人に準ずる税制の実現に向け働きかけをお願いしたい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 大きなNPOの中には、経理や運営に問題があるところがある。役所から補助金をもらっているところでも、あやしげな経理や運営を行ってきた団体がある。もちろん理事、監事、一般会員の努力によっては正していくべきである。都庁や貴団体のようなところは、そうした改革や不適正状態への対応に対して外から支援して欲しいと思う。私個人は別の大きなNPOの役員もやっているの。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 認定法人について：改定の動きもあるが寄付金基準で足りているのには納得がいかない。寄付金に依存している法人が優位にたち、自力で活動しようとする当法人などは全くの対象外になってしまう。活動内容や実績などを基準に加えるように措置が必要ではないだろうか。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 障がい者生活支援に携わるスタッフの賃金アップ。独身が結婚し子育てできるだけの賃金にすべきと思うが。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 市民型公共事業(先進例・京都府)を都にも普及定着すべきだと考えますが、市民代表の1つとして位置づけ行政との定期的協議の場をつくりたい。そのための条件を整えてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> • 資金：金融機関(公民ともに)は法人を門前払いし必要な活動資金の調達ができない。 • 行政：行政のレベル(国、都、区)によってはやらせてやっているという態度がみられ、違和感をもつことがある。 |

